

地域みんなでまちづくり会議活動報告書

地区名	大南学園第七小学校通学区区域
開催日時	平成29年4月19日（水）午後7時から8時20分まで
会場	公民館2階研修室
参加者	市民14名、地域担当職員3名、合計17名
（議題等）	
1	大南学園第七小学校通学区区域地域みんなでまちづくり会議におけるテーマについて
2	その他
①	次回検討事項について
②	次回の開催日について
（結論（決定した方針、解決すべき課題、保留事項等））	
1	テーマについては、今日の意見についてまとめたものを次回検討し、決定したい。
2	① 1に同じ
	② 7月19日（水）午後7時から
（会議の内容）	
○大塚会長、川本副会長挨拶	
○自己紹介（参加者全員）	
○議題1について	
大塚会長が地域みんなでまちづくり会議のイメージ図を説明し、地域でどんな課題があるのか、まず洗い出しをしてみようとなった。	
付箋に各会員から意見、考え、課題等を記入したものを、①防災・防犯②教育（子育てを含む）③地域コミュニティ④高齢者⑤インフラ整備⑥その他の6項目に分けてみることとなった。	
①～⑤までを会員が分担して内容を整理し、感じた点や共通点などの発表を行った。	
①防災・防犯については、顔が見える関係づくりが、全てにつながってくるのではないかとの話し合いになりました。また、危険個所の把握という意見もいくつかありました。	
②（子育てを含む）教育については、子どもの問題は、学校だけでなく、色々な立場のかたから聞けるような場があったらいいなと感じました。	
③地域コミュニティについては、自治会のこと（加入率の減少など）、縦横のネットワークづくり（子ども、高齢者、障害者等幅広く）、必要な情報の取得など多くの課題があるように思いました。	
④高齢者については、武蔵村山市は高齢化率が高く、高齢者の孤立を防ぐにはどうしたらよいか話し合いました。空き家を活用したお互い様サロンなどできないものかの話になりました。	
⑤インフラ整備については、交通の便が良くなるかという点がネックで、西武線とモノレールは比較的時間が正確ですが、そこバスとの接続、バスのルートにまだ改善の余地があるのではないかと思います。駅からバスで市役所に行くのがよく分からないなど。	
また、公園、遊び場の安全面、通学路の整備等意見がありました。雨が降った時の冠水状	

態の早急な改善などありました。
大塚会長：協働推進課に今日のメモを一覧表にまとめてもらい、次回に決めていきたいと思 います。
荒 井：開催回数も少ないので、各自が家で考えて来れるように、まとめたものを事前に郵 送で送っていただきたい。
協働推進課：それは可能です。文書に起こして、1か月前ぐらいにはお送りできるようにした い。
○議題2について
その他
① 次回検討事項について
今回取り上げた課題等を協働推進課で一覧表として取りまとめ、次回開催通知に合わ せて事前送付することで、会員が検討項目に目を通すことができ、次回速やかに検討で きるものとする。
② 次回の開催日について
大塚会長の提案により、あらかじめ開催日を決めておくことになった。 (7月、10月、1月の第3水曜日に開催する) 7月19日(水)、10月18日(水)、1月17日(水) 午後7時から開催
(次回予定)
日 時 平成29年7月19日(水) 午後7時から
会 場 公民館
議 題 等 みんなでまちづくり会議におけるテーマ、検討項目を決める